

感動がいっぱい 6年生を送る会!

3月7日(水)第2,3校時に、6年生を送る会を開きました。インフルエンザによる学級閉鎖等で2度延期しての開催になりました。この会のねらいは、「下級生が6年生への感謝の気持ちを込めて協力して集会を行うことにより、6年生にとって、小学校最後のよい思い出になるようにする。」です。事前に1年生が輪飾りを、2年生がフラッグを、3年生が花飾りを、4年生が壁面飾りを用意し、前日に5年生が飾り付けを行いました。

まず最初に、在校生代表として5年生の田口璃空さんからあいさつがありました。次に全員で校歌を歌いました。



<在校生代表あいさつ>

<6年生入場>

<2年生>

<1年生>



<3年生>

<4年生>

<5年生>

<6年生>

その後、各学年による、合唱や合奏、劇など工夫をこらした発表が行われました。どの学年も、歌や演奏、呼びかけの中に、6年生に対する感謝の気持ちと卒業を祝う気持ちがあふれていました。在校生の皆さんからの力強いメッセージやエールは、中学校という新しい世界に一步踏み出す6年生にとって、大きな支えになることと思います。在校生の皆さん、すばらしいプレゼントをありがとうございました。

最後に、6年生からは「六小の思い出」の劇とダンスの発表がありました。今日まで最高学年として引っ張ってきた6年生にふさわしい、すばらしい発表でした。6年生自身の思いが伝わってくるようでした。最上級生として、六小の顔として、活躍してくれた6年生の皆さん、この6年間で身に付けた力は、きっと中学校生活の糧になるはずです。頑張ってください。

今までの児童集会は6年生が中心となって進めてきましたが、この会の企画・運営は、5年生が中心となって頑張りました。準備を進めるうちに自覚と責任感が表れ、心に残る感動の会にすることができました。まさに、「笑顔あふれる、明るく楽しく元気な」会になりました。5年生の皆さん、ありがとう。また、お忙しい中、参観して下さった150名を超える保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。子どもたちの励みにもなり、本当に感謝しています。

【各学年の出し物を紹介します(出演順)】

- ☆2年生・・・「世界中でこんにちは」
- ☆1年生・・・「1年生の思い出」
- ☆3年生・・・「モチモチの木」
- ☆4年生・・・「旅立つ 6年生へ」
- ☆5年生・・・「いつもここから 千本桜」
- ☆職員・・・「フライングゲット」
- ☆6年生・・・「六小の思い出」



<ビリーブの歌で退場>

来年度入学予定の幼児が見学に来ました！

2月27日（火）、来年度入学予定の幼児の皆さんを招待し、1年生の授業や学校施設の見学をしていただきました。本校の5年生が相手をさせていただきました。授業の様子を見たり施設を見学したりすることで、学校生活に対する子どもたちの不安が少しでも解消できればと考えています。別日には、保育園、幼稚園の先生方と本校の担当で連絡会議を行いました。園と学校との円滑な接続を目的としています。



<優しい5年生>

3年生 珠算教室に取り組みました！

3月8日（木）、3年生が珠算の講師新井先生と高際先生をお招きして、珠算教室を行いました。そろばんの各部の名称や数字の書き方から始まり、姿勢や玉のはじき方等、基礎的なことをたくさん教えていただきました。また、読み上げ算や暗算の仕方も教えていただくことができました。たった1時間でそろばんの基本をマスターし、一生懸命取り組めたので、講師の先生にはたくさん褒めていただきました。



<珠算教室>

子ども議員が市議会議場で堂々と自分の意見を！

2月24日（土）に、館林市議会議場において、館林市子ども会育成団体連絡協議会主催による「第18回館林市子ども議会」が開催されました。今年度のテーマは「ぼくの、わたしの館林」で、「ゴミ」「安全」「暑さ」「地域活性化」「生活基盤」「学校」についての質問・提案がありました。当日は、各小学校から代表児童2名が提案し、それに対し市長さんや教育長さんが答弁するという、まさに市議会と同様の方法で行われました。



<教育長さんと一緒に>

本校からは、六小地区を代表して6年生の笠原結衣さんが「熱中症対策について」、下地まなかさんが、「館林の緑化について」の質問・提案をしてくれました。これに対し、市長さんや教育長さんからは温かく心こもった答弁をいただきました。最後に市長さんからは、「しっかり社会に目を向け、自分で考えたことを発表できて素晴らしい。」と、教育長さんからは、「とても重要なことを、大きな声で相手に分かるようにはっきり伝えられていて素晴らしい。」と指導講評の言葉が子どもたちに贈られました。

家庭教育学級 閉級式！

2月24日（土）、六郷公民館で「第六小学校家庭教育学級」の閉級式が行われました。家庭教育学級は六郷公民館の主催事業で、今年度は「子どもの健やかな成長における家庭の役割を考える」をテーマに、六小の保護者21名とそのお子さんを学級生として約10回の講座が開催されました。今まで「製粉ミュージアム見学」「親子科学体験」「親子絵画教室」「グリコピア・イースト工場見学」「六郷公民館まつり模擬店参加」「合同講演会」「スイーツデコ・工作教室」と実施してきました。最終回の24日は、飯島栄養教諭さんと高木栄養士さんを講師に招いて調理実習をしました。その後行われた閉級式では、参加者からたくさんの感想が伝えられました。



<1年間の成果>

1年間中心になっていただいた小野学級長様、運営面で大変お世話になった六郷公民館の吉田主事さんをはじめとする関係者の皆様、ありがとうございました。家庭教育学級について、詳しくは六郷公民館発行の「家庭教育学級だより」をご覧ください。来年度もよろしくお願いいたします。

太田中生が職場体験に来ました！

3月7日（水）～9日（金）の3日間、本校の卒業生で太田市立太田中学校1年生の正田遥さんと三谷萌夏さんが職場体験学習にきました。職場体験学習とは、「進路学習の一環として、生徒自身が地域の人々や事業所から体験を通して学び、その中で自分の将来の生き方への関心を深め、主体的に進路を選択できること」を目標に実施しているものです。2人が、この体験を今後の進路選択に有効に活用してくれることを期待します。



<頑張っていました！>